

安全輸送体制の確立と

サービスの改善を

東日本旅客鉄道株式会社

取締役社長 住田正二

新年のあいさつを申し上げ、お客様から寄せられた暖かいご支援の賜物と深く感謝をいたしております。

修学旅行関係者の皆様におかれましては、平素からJR東日本をご利用いただき誠にありがとうございます。

東中野駅において、大きな事故を起こしてしまい、誠に申し訳なく、また残念に思っております。この事故を安全に、関係者の皆様のご発展を心よりお祈りいたします。

また、本年三月には、昨年引き続きダイヤ改正を予定しており、より多くのお客様に、より快適にご利用いただけるよう、一層のサービス改善に取り組むこととしております。社員一人ひとりが、お客様第一のサービスと安全輸送に徹し、皆様や地域の方々のお役にたつよう、心をこめて努力して参る所存でありますので、なお一層のご利用をお願い申し上げます。

平素から格段のご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。本年も、楽しい修学旅行のため努力いたします。関係各位のご発展を心よりお祈りいたします。

瀬戸大橋線と四国

四国旅客鉄道株式会社

取締役社長 伊東弘敦

迎撃。二十世紀における日修の足を伸ばされ、大変な活況を呈して、厚く御礼申上ります。

瀬戸大橋の完成によって、本州と四国は陸続きとなり、沢山の修学旅行の皆様がJR四国をご利用の機会に、私共四国国鉄瀬戸大橋線に御乗車いただき、四国各地の持つ素晴らしい自然、四国へ、また本州へ、自然や伝統的な文化に接していただくという気持ちで、四国とJR共同で「四国」を全国に御紹介していただくことにしております。

瀬戸大橋線の増設、新高速バス、新車両の導入を年初に計画しており、更に予備線の電化も検討しているところであります。各位の一層の御利用をお願い申し上げます。

楽しい企画が

いっぱい

九州旅客鉄道株式会社

取締役社長 石井幸孝

謹んで新年のあいさつを申し上げます。内容を用意するつもりでおります。三月のダイヤ改正では、大変好評でしたオランダ村特急のようなジョイフルトレイン、特急「ゆいゆいの森」号、また「ロコラン」を出して、久大本線の博多、別府間で、日本一の鉄道模型や、また話題を運載いたします。また、二、三等車運送など、集めた豊富なSL「あいらび」も三月十八日から、五月下旬まで、夏休み及び秋の行楽シーズンには毎日、企業きつやイベント列車、また、JR車の運転などもたくさん、九州の看板列車ハイパー

7.4ダイヤで

快適な修学旅行を!!

東海旅客鉄道株式会社

取締役社長 須田寛

新年あけましておめでとう。掛け三年目を迎えますが、この間、東海新幹線の輸送量を増やして、より快適な修学旅行をしていただくべく努力いたします。

修学旅行関係者の皆様には、平素から格段のご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。本年も、楽しい修学旅行のため努力いたします。関係各位のご発展を心よりお祈りいたします。

楽しく、快適な

修学旅行を

西日本旅客鉄道株式会社

取締役社長 角田達郎

謹んで新年のあいさつを申し上げます。内容を用意するつもりでおります。三月のダイヤ改正では、大変好評でしたオランダ村特急のようなジョイフルトレイン、特急「ゆいゆいの森」号、また「ロコラン」を出して、久大本線の博多、別府間で、日本一の鉄道模型や、また話題を運載いたします。また、二、三等車運送など、集めた豊富なSL「あいらび」も三月十八日から、五月下旬まで、夏休み及び秋の行楽シーズンには毎日、企業きつやイベント列車、また、JR車の運転などもたくさん、九州の看板列車ハイパー

年頭に誓う

村山助雄

修学旅行の母体である江戸時代の集団旅行の伊勢詣、明治の嚆矢は八年の栃木県永清館の寺山観音詣であったといえる。

この旅行が四十三年前から確立期に入り今日の団体旅行へと発展したという。この団体旅行が紆余曲折を経て今日の修学旅行へと発展して来た。全修協は山本理事長を中心に修学旅行が教育的で安全性を確保し、しかも経済性を保持し、理想的な旅行であるための研究を積み重ねてきた。その成果の一つとして山本理事長の叙職となった。この叙職は単に

人命尊重と交通安全防止を願う

鈴木力

幼児誘拐、仲間抗争による殺人や災害、交通事故など新関を拓く度に胸が痛むのである。

特に交通事故による人命喪失は増すばかりで、旅行は勿

混雑緩和の研究が必要

成瀬 幡治

消費税は3%、物価上昇は4%、かねあがり、あいまを削り、ひかり号の増発を行い、混雑緩和と一層の利便向上をはかることとしています。また、座席のゆとりとした新型車両を十二編成増やし、従来の十編成と合わせた二十二編成が新型車両となり、より快適な旅行をしていただくべく努力いたします。

年頭の決意

魚谷 時太郎

昨年は、本協会創設者山本理事長の叙職の栄に浴せられた。またこのことにより、本協会の事業がわが国教育に果たす役割の重かつたことを証明したことになる。本年も、総合サービス企業としてお客様本位のサービスを目指し、安全正確な輸送はもとよりますが、皆様により快適な旅行を提供できるよう、全社員一丸となって努力いたします。

明日の活力を生む研修旅行

梅沢 茂

昨秋、叙職の栄に輝いたことをお祝い申し上げます。このたびの叙職は、いまでもなく山本理事長の長期にわたって教育に尽くされた功績が認められたことであるが、その中には全修協理事長として、修学旅行の教育的意義を明らかにした活動が含まれているものと信じています。山本理事長はもうおられないが、全修協にその志を継いでほしいと願っています。

家族ぐるみで研修旅行参加を

石川 敏士

一九八九年の新春を迎え、全修協のますますの繁栄をお慶び申し上げます。

最近の日本は、ますます勢いで高齢者が到来し、世界でトップの長寿国となりました。先般厚生省のまとめで、今後は超高齢者社会となることは必至です。また、日本人の労働時間も世界的に多く、二十一世紀には、年間の労働時間は一五〇〇時間位になるそうです。一日八時間労働とする年間約一九〇日となり、週休三日以上の計算になります。

研修旅行参加者の数目標達成を

西山 文男

私は年来全修協研修旅行に在籍教員の1%の参加者獲得を各都道府県の共通目標にしてはと主張して来た。勿論各府県には、それぞれ特異な事情のあることを承知しての主張である。現在全国の教職員(幼・小・中・高の公・私立を含めて)約一〇二万人、その1%を各府県で達成できると一万人が実現する。百人一人の参加といつことだから何とかならざるべき数字ではないか。

修学旅行の国際化

岡木 清

日本の経済力の増進に伴って修学旅行も国際化の時代はいよいよ。いいかえれば、この修学旅行の国際化により、日本の家庭のしつけ、日本の学校教育の成果が、国際的に注目され評価されることとなるわけである。

楽しい修学旅行を、より安心出来るものに「国内旅行傷害保険」修学旅行用をおすすめします。



東京海上火災保険株式会社
本店 東京都千代田区丸の内1-2-1 ☎03-212-6211(代表)

育てる心はみんな同じ。



●営業受付時間
9:00-17:00 (3月16日~11月15日)
9:30-16:00 (11月16日~3月15日)
●修学旅行料金 高校生 1,000円
中学生 700円、小学生 600円
ガイドラジオ バス1台につき1,000円

別府あじむ草原 **アフリカンサファリ**
〒872-07 大分県宇佐郡安心院町大字南畑 ☎(09784) 8-2 3 3 1代

昭和61年~63年中学校修学旅行動向調査のまとめ

関東・東海・近畿三地区公立中学校修学旅行連合委員会

「人間としての生き方」を求め、修学旅行

はじめに

関東・東海・近畿三地区公立中学校修学旅行連合委員会(成石昌蔵会長・川越市立川越第一中学校校長)は、調査活動の一環として、昭和六十一年度から三十二年計画で「中学校修学旅行の動向調査」を実施してきた。

六十三年はこの最終年に当り、(財)全国修学旅行研究協会では、ここに三十二年の集計分析を行い、全国の各学校に今後の修学旅行の実施計画の参考資料として提供するものである。

この調査の目的は、最近、さまざまな体験学習、特色ある奉仕活動、独特な班別・グループ別自主行動等を含んだ多彩な修学旅行について、そのねらい、内容等に焦点をあて、そこから学校が現在の修学旅行に何を期待し、何を求め、何を絞って出そうと試みたものである。

すべての社会現象は時の流れに左右されて不変と流行の間をゆきまきし変化する。国の教育政策も例外ではあり得ない。学校教育が生徒学習の基礎作りを担い、修学旅行が国際理解を促進すると重視される。これも現在の社会情勢の反映であろう。

特に今年度は、二十一世紀へ向ける学校教育の方向を決めていく学習指導要領改訂の年でもある。回答をまとめるに際して、各学校の資料から以上の様な時代の要請をとり入れながら変化に対応しようとする苦心の跡を伺うことができた。

表1 府県別回答数

府県	茨城		栃木		群馬		埼玉		千葉		計											
	14	14	13	13	5	6	5	36	30	31												
東海	岐阜		愛知		三重						56											
近畿	滋賀		京都		大阪		兵庫		奈良		和歌山											
	3	3	6	12	10	11	27	28	21	28	26	26	3	4	5	5	8	13	78	79	82	
	合計																			217	210	212

表2 学校の地域環境 (含複数回答)

府県	農村		山村		漁村		商業		住宅		団地		工場		計																																	
	20	27	18	3	4	7	1	0	1	7	6	8	58	41		11	10	9	7	1	2	0	100	92	82																							
東海	15	16	18	8	6	5	1	1	2	7	5	9	27	25	28	5	3	4	2	2	2	65	56	68																								
近畿	15	20	20	2	7	7	0	1	2	11	7	9	56	44	48	7	7	7	2	2	4	93	88	97																								
	合計																								50	63	56	13	17	19	2	2	5	25	18	26	141	113	117	22	19	18	5	6	6	258	238	247

表3 宿泊日数

宿泊日数	関東		東海		近畿		計																	
	2泊3日	83	78	77	53	49		52	63	56	63	199	183	192										
3泊4日	0	0	0	3	4	1	15	23	19	18	27	20												
	合計												83	78	77	56	53	53	78	79	82	217	210	212

表5

問1. あなたの学校の今年の修学旅行のねらいは、どこにありましたか。下のア~ウについて、重要視した順に1~3の番号を書いてください。

記号	ね	ら	い	1			2			3		
ア	(知育) 教室の延長としての学習面			73	68	83	129	132	112	14	10	16
イ	(德育) 集団訓練、道徳、生徒指導の面			142	138	128	73	70	83	1	2	0
ウ	(体育) 保健衛生、健康、安全、体力の増強の面			1	4	0	14	8	16	201	198	195

(表の読み方、63年度知育1→73校、德育1→142校、体育1→1校、以下各表とも同じ)

表6

問2. 修学旅行のねらいを更に細かく見て、あなたの学校ではどれを重視しましたか。次のア~サの中から三つ選び、重要視した順に1~3の番号をつけてください。

記号	ね	ら	い	A (選択総数)			B (最重要視)		
ア	わが国の文化遺産を見学し、日本人としての自覚を高める			95	86	86	43	37	41
イ	政治、経済、産業の施設等を現地で見学し、学習を深める			59	62	63	12	21	21
ウ	素晴らしい大自然に接し、豊かな心を養う			67	67	54	30	27	22
エ	集団のきまり、公衆道徳などについて意識を高める			66	68	75	12	11	19
オ	グループ活動、集団行動を通して自主的態度を養う			173	165	164	105	98	86
カ	教師と生徒、生徒相互の人間関係を深める			63	43	63	5	5	4
キ	中学時代の豊かな楽しい思い出を作る			103	109	112	4	4	6
ク	奉仕活動、勤労体験、現地との交流等を行う			5	0	2	0	0	0
ケ	平和と戦争についての関心を深める			20	22	21	6	5	9
コ	キャンプ、登山、スキー等を体験する			0	6	4	0	0	2
サ	その他			0	0	2	0	2	3



以上、各集計から、学校が修学旅行を通して生徒に何を期待しているのかが察せられ、それとともに、人間として日本人としてのあり方・人間形成に寄与する修学旅行の重要性が再確認される。

問3. (表7)

これは修学旅行の実施に向けての生徒の参画状態についての調査である。徐々に生徒関与の割合が高まっているが、未だに教師主導の域を出ていない。特別活動の「活動」は生徒の活動である。前出の高橋教科調査官は日頃から強調されている。水戸の全国大会で発表された茨城県三校は、ともに生徒の自主性を信頼し、自己決定の場を多く与え自律性を高めたこと述べている。これからの修学旅行のあり方を示唆したと思われる。しかしこれにふみ切れるには、教師の労力の増大や、指導時間の確保等克服すべき問題点が多いことも確かである。各校の前向きな創意工夫を期待したい。

問4. あなたの学校では、修学旅行の事前指導を、どのようになら行っていますか。簡単に記入して下さい。(表8)

表7

問3. あなたの学校の今年の修学旅行は、下のア~オのどの形だったでしょうか。最も近いと思うもの一つを選んで、その記号を○で囲んでください。

答	関東		東海		近畿		計																	
ア	2	3	2	1	5	6		4	4	6	7	12	14											
イ	27	23	25	13	17	18	27	38	20	67	78	63												
ウ	35	37	36	26	18	25	33	31	48	94	86	109												
エ	17	13	12	15	13	4	12	6	7	44	32	23												
オ	2	2	2	1	0	0	1	0	1	4	2	3												
	合計												83	78	77	56	53	53	77	79	82	216	210	212

とびだせ自然へ
緑の箱根へ



〒250-05 神奈川県箱根町元箱根164
電話0460-4-8595(代表)



レクチャーホール
箱根高原ホテル

さわやかな奥日光の高原で素晴らしい
修学旅行の一夜をお過ごし下さい。



そのほか
冬期はスキー教室
夏期は林間学校

奥日光高原ホテル
〒321-16
日光市湯元2549-6
(TEL) 0288-62-2121代表